



水性シリコン外かべ用



耐久性・耐水性がパワーアップ
酸性雨・排ガス・塩害・紫外線に強い!!

水性シリコン外かべ用

〈ブロック・リシン・コンクリート・サイディング〉



アクリルシリコン

耐候性、耐久性に優れた高性能樹脂が外かべをガッチリと守ります

水を弾き 汚れにくい

- 鮮明な色が長持ち
- 美しい光沢仕上げ
- 強力防かび剤配合



3L

標準塗り面積 (2回塗り)
10~15m²
 タタミの広さで約 7枚分

乾燥時間 (20℃)
 約 **1** 時間
 冬期約 2 時間

うすめ液・用具の後始末 **水**

特長・用途

- 特長**
- アクリル・シリコン樹脂配合により酸性雨、塩害、紫外線、排気ガスなどの汚れに強い塗膜を作り、建物の外観を美しく保ちます。
 - アクリル・シリコン樹脂が色合いや風合いを保つために耐候性を強化し、長期の耐久性を保ちます。
 - 乾燥が速く、ベタツキの少ないサラッとしたなめらかな塗膜になります。
 - 臭いが少なく、安全で環境にやさしい水性塗料です。
 - 強力防かび剤配合で、長期間かびの発生を防ぎます。
- 用途**
- コンクリート・モルタル・スレートかべ、およびブロック塀、リシンかべ、スタッコかべ、吹き付けタイル仕上げの塗装外かべ・サイディング (セラミック系は除く)
 (表示以外の用途には使用しないこと。)

品名・成分・用具・塗装間隔

- 品名：合成樹脂塗料
 成分：合成樹脂 (アクリル・シリコン)、顔料、防かび剤、水
 乾燥時間：約1時間 (20℃)、約2時間 (冬期)
 塗装間隔：塗り重ねる時は4時間以上 (20℃) 冬期は6時間以上
 用具：水性塗料用ハケ、ローラーバケ、マスキングテープ、ビニールシート、ウエス、受け皿
- 容器の色表示は、中身の色と多少異なることがあります。
 - 乾燥時間、塗り面積の表示は気象条件、塗る素材、形状、塗り方、うすめ方によって多少異なります。

塗装方法 / 外壁の場合 (手袋を着用)

- 1. 下地調整-1**
 ■はがれかけの塗膜は皮スキ、ワイヤーブラシ、サンドペーパーでよく落とし、塗る面のゴミはデッキブラシやウエス、ダスターバケで掃除します。
- 2. 下地調整-2**
 ■素地面および旧塗膜の汚れごみの除去の為、必ず水洗いし、十分に乾燥します。高圧洗浄機を使うと効率的です。
- 3. マスキング**
 ■塗らない部分や境目は、マスキングテープ、ポリマスカーまたは新聞紙でカバーします。(上塗り塗装後、マスキングテープは塗膜が手につかなくなった場合に内側に向けてゆっくりはがします。)
- 4. 下塗り**
 ■屋外の古いコンクリートやモルタル面に直接塗る時や、劣化した古い塗膜がある時は素地強化と付着性向上のため、当社の「**水性カチオンシーラー**」を、ハケまたはローラーバケで塗ります。また釘頭などは当社の「**水性さび止め**」を部分塗ります。
- 5. かくはん**
 ■開缶前に缶を逆さにして揺すり、容器のふたに手を添えてマイナスドライバーで開け、底の隅々まで充分にかき混ぜます。
 ■塗料の粘度が高く、塗りにくい時は、水で少しうすめます。(5%以内)
- 6. 塗装**
 ■下塗り塗料の乾燥後、小バケで隅など塗りにくい所から先に塗り、その後、平バケやローラーバケを使って全面に塗ります。Wの字を書くように「くばり塗り」します。
- 7. あとしまつ**
 ■使い終わったハケや用具は新聞紙などで拭き取り、その後水でよく洗い、さらに中性洗剤入りのお水で洗ってから陰干し後ビニール袋に入れて保管します。

★ブロック、リシン、コンクリートかべを凹凸のあるざなみ模様仕上げにしたい場合は、当社の「ハイブリッド下地材」を下塗りしてください。但し、無塗装のブロック、コンクリートまたは劣化した古い塗膜の上に塗る場合、「ハイブリッド下地材」を塗る前に当社の「水性カチオンシーラー」を下塗りします。

注意事項：塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。

- 塗装上の注意**
- 気温5℃以下、雨天、湿度の高い (85%以上) 時、および風が強い日には塗らないでください。結露する季節は**早め (午後3時頃) に塗り終えてください。**
 - 目立たないところで試し塗りし、色や仕上がりを確認してください。
 - つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください。
 - 汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。
 - 一度に厚く塗り過ぎないでください。
 - 塗装作業中、乾燥中とも換気をよくして、十分に乾燥させてください。
 - 新しいコンクリートやモルタル面に塗る時は施工後約1ヶ月以上経ってから、当社の「水性カチオンシーラー」を下塗りしてください。
 - 屋外の古いコンクリートやモルタル面、サイディングに塗る時や、劣化した古い塗膜がある時は付着性向上のため、当社の「水性カチオンシーラー」を塗ります。吸い込みが少なく、劣化が少ない旧塗膜の場合の塗り替え時にはシーラーの塗装は不要です。
 - ブロック、リシン、コンクリートかべを凹凸のある模様仕上げにしたい場合は、当社の「ハイブリッド下地材」を施工してください。但し、無塗装あるいは劣化した古い塗膜の上に塗る場合、当社の「水性カチオンシーラー」の下塗りが必要です。
 - コンクリート面のひび割れなど雨水が入りやすい所は、当社の「**変成シリコン**」、や市販の耐水性のある「**屋外用バテ**」などで埋めます。
 - ブロック塀の場合は、上部からの水の浸入を防ぐため、上面は必ず塗りつぶすこと。また下部は地面から吸い上がった水分を揮発させるために、約15cmの高さを塗り残してください。
 - 常に水がかかる所 (プール・浴槽・浴室の床および立ち上がり・池) には塗れません。
 - 塗装面が濡れていたり湿っていると乾燥が遅れ、塗膜異常の原因になり、また、十分に乾燥していない木部にも塗れません。
 - 電動スプレーなどで吹き付け塗装するときは霧を吸い込まないように注意してください。
 - シリコン樹脂、フッ素樹脂などの特殊防水処理を施した面やコーキング材、シーリング材、サイディングの一部には塗料が付着しない場合がありますので、目立たない所で試し塗りしてください。
- 取扱い上の注意**
- やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分するか、当社の「**残塗料処理剤**」を使用します。
 - 塗装本来の目的以外には使用しないこと。
 - 取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁。
- 保管上の注意**
- 子供の手が届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意すること。
 - 塗料はふたを完全に、**容器のさびやすい所、直射日光や-5℃以下の場所を避けて冷暗所に保管すること。**
 (一度凍った塗料は使用不可。また、水でうすめた塗料は長期間保存できません。)
- 救急処置**
- ★目に入ったとき：多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けること。
 - ★手や肌に付着したとき：石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるときは、医師の診察を受けること。
 - ★誤って飲み込んだとき：無理に吐き出させないで、すみやかに医師の診察を受けること。
 - ★気分が悪くなったとき：作業を中止し空気の清浄な場所で安静にすること。

お問い合わせ先 **カンペハピオお客様相談室**

☎0120-167167

株式会社 **カンペハピオ** 大阪市中央区今橋2-6-14

ホームページ <http://www.kanpe.co.jp>

商品名：水性シリコン外かべ用

N01

